

真理子先生の

# 女性の ミカタ

ドメスティック・バイオレンス(DV)

上

院長  
伊藤 真理子

●(いとう まりこ)1986年山形大学  
医学部卒業、山大病院、篠田総合  
病院を経て2005年6月に真理子レ  
ディースクリニックを開業。日本産科  
婦人科学会認定産婦人科専門医。



すでにご存じのよう  
に、ドメスティック・バ  
イオレンス(DV)とは  
配偶者や恋人など親しい  
関係の2人の間に起こる  
家庭内暴力のことです。

## パートナーが暴力を

DVには特徴がありま  
す。親しい関係の2人で

すので、パートナーは基  
本的には優しいのです。  
それが次第に2人の間の  
緊張が高まり、ある時に  
パートナーが爆発的に暴  
力をふるいます。  
ただ、その直後に謝つ  
たり、優しくなったり、  
何事もなかったかのよう  
な態度に戻ります。これ  
が繰り返されるのが厄介

なところですよ。

## 受けた側のストレス

DVを受けた側の心は  
傷つけられてしまいま  
す。相手の機嫌が気にな  
り、心は常に緊張を強い  
られて休まることがあり  
ません。暴力をふるわれ  
るのは自分が悪いからな  
どと思いつまされてしま  
います。そういったスト  
レスで気持ちは落ち込  
み、何もかもやる気がな  
くなったりすることも。  
さらにお子様がそれを  
目の前で見ていたなら、  
同じように心は緊張し、  
ビクビクして親の様子ば  
かりうかがったり、情緒  
不安定になってしまうか

もしれません。

## 身体的以外の暴力も



暴力は殴る、蹴る、物  
を投げつけるといった身  
体的暴力ばかりではあり  
ません。人前でバカにし  
たり、生活費を渡さない  
といった精神的暴力や、  
性行為の強要など性的暴  
力も含まれます。  
しかもパートナーが優  
しい時もありますから、  
それを暴力と気がつかない  
場合も多いのです。

## 救済する法律も

DVは家庭内で起こる  
ため第三者には見つけに  
くく、長期間繰り返し行  
われるため深刻な事態を  
招くことがままありま  
す。被害者を救済するた  
めに「DV防止法」も定  
められています。

〈産婦人科〉

真理子レディースクリニック

☎023-632-0666 山形市小姓町 6-35

●受付時間

【平日】午前/8時30分~12時

午後/14時~17時

【木曜】午前/8時30分~11時

【土曜】午前/8時~11時

●休診日

日・祝祭日

木・土曜日日は午後休診となります。

